

# 瑞草区だより2019

アンニョンハセヨ。杉並区文化・交流課の渡邊理代子と申します。今年の7月から12月末まで、杉並区の交流自治体である韓国ソウル特別市瑞草区へ派遣されています。



さっそくですが、海外に行った時は日本との違いを発見することが楽しみの一つではないでしょうか？そのいくつかを紹介します。

- ①建物が青く見える  
地震がないからでしょうか？ビルなどの窓ガラスの占める割合が高いです。
- ②現金を持ち歩かない  
現金でなくカードで買い物します。中にはモバイル決済する人も。日本では現金で買い物をすることが多かったですが、韓国ではカードで済ませています。そのため、たまにお財布を持つとすごく重く感じます。(まれに現金が必要な時があるので注意)
- ③職場のチームで昼食  
区役所だけでなく、一般の会社もそのようなようです。毎日チームで昼食を済ませ、必ずカフェに行き、仕事の話や雑談をしてから職場に戻ります。
- ④カフェが至る所にある



窓ガラスの占める割合が高いビル



瑞草区役所の社員

カフェの需要が多く、チェーン店だけでなく内装やインテリアに気を使う個人経営店も多いです。中にはミーティングルームがあるカフェも。

- ⑤Wi-Fi天国  
カフェ、地下鉄、区役所等あらゆる所でWi-Fiが利用でき便利。
- ⑥チェーン店のカフェやハンバーガー屋では注文を機械でするところも  
まだまだ少ないですが、最近増えているようです。高齢の方は機械に慣れておらず、注文できずに悲しい思いをして店を出る場合もあると聞きましたが、機械を使いこなす高齢の方を見てびっくりしたことがあります。機械によっては多言語対応していて、日本語案内がある場合も。機械で注文し、出来上がりも番号が掲示板に表示されるので、すごく楽に注文することができます。



ハンバーガー店の注文機械

さて、瑞草区役所では9月下旬頃に一週間続くソリプルフェスティバルという区最大のイベントがあります。私が所属している文化芸術課が担当です。先日(8月下旬)、フェスティバル時に着るお揃いのTシャツが出来上がり、各職員に配布されました。区役所一丸となって盛り上げていくという意味でソリプルフェスティバルが終わるまで毎日Tシャツを着て仕事をしています。



ソリプルフェスティバル時に着る予定のTシャツ(白と黒の2種類)

## 北海道名寄市・群馬県東吾妻町 交流友好協定締結30周年記念式典

名寄市・東吾妻町と杉並区は、今年で交流・友好自治体協定締結30周年を迎えました。7月6日(土)杉並公会堂小ホールにて、合同記念式典が開催され、それぞれ共同声明を発表しました。また記念公演として、藤山新太郎氏による日本伝統マジック「江戸手妻」の公演も行われ、区民や交流自治体訪問ツアーの参加者、外国の方も多数ご参加くださいました。



## Event Information from SACE 交流イベント情報

### ◆国内交流自治体からのお知らせ◆

- 南相馬市物産展  
福島県南相馬市の特産品販売  
◇日時：10月3日(木)、11月28日(木) 10:00～14:00  
◇場所：区役所中杉通り側入口前
- 忍野村観光物産展  
山梨県忍野村の特産品販売  
◇日時：10月18日(金) 10:00～14:00  
◇場所：区役所中杉通り側入口前
- 青梅市観光展  
青梅市の特産品販売  
◇日時：10月21日(月)、23日(水) 10:00～15:00  
◇場所：区役所中杉通り側入口前
- 青梅市写真展  
青梅市の観光写真展  
◇日時：10月21日(月)～25日(金)  
◇場所：区役所2階区民ギャラリー

- 吾妻の朝市  
群馬県東吾妻町の新鮮な農産物の販売  
◇日時：10月24日(木)、11月21日(木)、12月19日(木) 10:00～13:00  
◇場所：区役所中杉通り側入口前
- 名寄市・秋の観光物産展  
北海道名寄市の特産品販売  
◇日時：10月25日(金) 10:00～19:00  
10月26日(土) 10:00～16:00  
◇場所：区役所青梅街道側入口前
- おぢやフェア  
新潟県小千谷市の新鮮野菜や魚沼産コシヒカリなどの販売  
◇日時：10月27日(日)、11月24日(日)、12月22日(日) 11:00～13:30  
◇場所：小千谷学生寮駐車場(井草4-16-23)
- 南相馬市観光物産展  
福島県南相馬市の6次化商品展示会  
◇日時：11月25日(月)～29日(金) 9:00～17:00

- ◇場所：区役所1階ロビー
- 小千谷ふるさと市場  
新潟県小千谷市の特産品販売  
◇日時：12月2日(月) 10:00～14:00  
◇場所：区役所中杉通り側入口前
- 南伊豆町観光物産展  
伊勢海老の味噌汁試食サービス、干物や海藻など南伊豆町の特産品販売  
◇日時：12月9日(月) 10:00～14:30  
◇場所：区役所中杉通り側入口前・1階コミュニカルショップ前
- 杉並区交流自治体合同物産展(すぎなみフェスタ)  
◇日時：11月2日(土) 10:00～15:30  
11月3日(日) 10:00～15:00  
◇場所：桃井原っぱ公園(桃井3-8-1)  
※物産展はいずれも雨天実施・売り切れ次第終了となります。マイバッグ(買い物袋)をご持参ください。  
問合せ：区役所文化・交流課交流推進担当 ☎03-3312-2111(代表)

## 交流協会の会員になりませんか？ 杉並区交流協会では、国内・国際交流の推進をはかるために、様々なイベントを企画しています。あなたも会員になって、楽しく交流しませんか？

- |  |  |  |
|--|--|--|
| <b>年度会費</b><br>・個人会員 1,000円/年<br>(9月以降入会の場合は初年度に限り500円)<br>・法人会員 20,000円/年<br><b>会員期間</b><br>入会の月から3月31日まで(当年度末) | <b>会員特典</b><br>① イベントの情報や交流に関する情報紙 [交流ニュース(年4回発行)・NEWS LETTER(年8回発行)など] をお届けします。<br>② 協会が実施するイベントに優先的に参加できる会員枠があります。<br>③ イベント参加費に会員割引があります。 | <b>申込方法</b><br>入会希望の方は杉並区交流協会まで電話・ハガキ・Fax・E-mailにより申込書類をご請求ください。 |
|--|--|--|

# すぎなみ交流ニュース

Suginami Cultural Exchange News

第54号

2019年10月

스기나미 교류 소식  
杉並的交流消息

発行：杉並区交流協会  
[Suginami Association for Cultural Exchange(SACE)]  
〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-14-2 みなみ阿佐ヶ谷ビル5階  
[Minami-Asagaya Bldg. 5F 1-14-2 Asagaya-Minami, Suginami-ku, Tokyo 166-0004 Japan]  
TEL.03-5378-8833 FAX.03-5378-8844 E-mail: info@suginami-kouryu.org

<http://www.suginami-kouryu.org/>

◆年4回発行◆ 協会情報誌は区内施設窓口、区内の駅広報スタンドなどに置いてあります。



HP・Facebook 随時更新!!



### 目次

- イタリア文化理解講座  
日本語ボランティア はじめの一步 ほか ..... 2
- まるごと台湾フェア ..... 3
- 瑞草区だより2019  
北海道名寄市・群馬県東吾妻町  
交流友好協定締結30周年記念式典 ほか ..... 4

## 海外文化セミナー イタリア



杉並区交流協会では、毎年1つの国を取り上げ、海外文化セミナーを実施しています。  
今年度は、イタリアビーチバレーボールチームが、東京2020オリンピック競技大会において、杉並区永福体育館で事前キャンプすることを記念して、「イタリア」をテーマに、文化や観光、食などを多くの区民に知っていただくため、開催いたします。



- 【日時】 2019年12月7日(土) 12:00～16:00
- 【会場】 セッション杉並・1階展示室(杉並区梅里1-22-32)  
※お車でのご来場はご遠慮ください。
- 【内容】 イタリアについての講演会、観光・文化紹介、物産販売ほか  
入場無料/申込不要/入退場自由
- 【共催】 杉並区
- 【問合せ】 杉並区交流協会 Tel: 03-5378-8833  
詳しい内容はHPに掲載いたします。  
<https://suginami-kouryu.org/>

## すぎなみフェスタ2019

杉並区交流協会の「インターナショナルカフェ」でお会いしましょう。交流協会では飲み物の販売や外国人対応コーナーを設けます。

- 【日時】 11月2日(土) 10:00～15:30  
11月3日(日・祝) 10:00～15:00
- 【場所】 メイン開場=桃井原っぱ公園(桃井3-8-1)  
連携イベント会場=杉並会館(上荻3-29-5)、  
桃井第一小学校(桃井2-6-1)
- 【内容】 イタリアフェア、キャラクターショー、交流自治体物産展、復興支援市場、グルメ・物販コーナー、団体発表ほか
- 【問合せ】 すぎなみフェスタ実行委員会事務局  
(区役所文化・交流課すぎなみフェスタ担当)  
Tel: 03-3312-2111(区役所代表)  
フェスタHP <https://www.sugifesa.com/>



# イタリア文化理解講座 \*ティラミス作りとお話\*

お菓子づくりをしながらイタリア文化の魅力も味わいました。

6月27日(木) 交流協会を会場にして、北イタリア出身のラウラ・グロッセッレさんを講師に15名の参加者が「Tiramisu ティラミス」を作り、できたティラミスとエスプレッソを囲んでのお話を楽しみました。お菓子の材料やエスプレッソを入れるモカエキスプレス、そして何よりラウラさんの明るく陽気な雰囲気にもたくさんのイタリア文化を感じ、ラウラさんの故郷の町チッタデッラを美しい写真を見ながら知ることができました。

参加者のアンケートには、「楽しいお話とティラミスに満足しました」、「作るコツを聞いてよかった」といった感想が寄せられました。短時間でしたが皆さん充実した講座を受けられたようです。(広報Y)



講師のラウラ・グロッセッレさん



# 日本語ボランティアはじめの一歩

8月20日 18:30~20:00 於: 杉並区役所分庁舎 受講者51名

はじめに協会事務局から杉並区に暮らす外国人データなどを紹介。講師の山形美保子さんからは、前半で日本語学習者は外国人だけでなく海外で生まれ育った日本人など多様化していること、さらに外国人もボランティアに参加し始めている最近の日本語教室についての紹介がありました。人が母語以外の言語を8割程度理解できるようになるのに必要な語彙は、英語・フランス語が千語程度であるのに対して、日本語は約5千語。この比較から日本語を習得することがいかに難しいかが実感できます。

後半はグループで外国人に分かりやすい「やさしい日本語」で伝える実習に取り組みました。インタビューを文字化した文章をもとに、分かりにくい部分を確認し、その文を短く分かりやすくする作業です。参加者からは、「日本語の特徴が分かりやすく、もっと学びたい気持ちになった」、「伝えることと、伝わるのが違うことに気づいた」などの感想が寄せられました。新しいことに取り組む楽しさは、そこに自分自身にも発見があるからでしょう。「無理をせず、持てる力の5割程度で活動を始めてみましょう」、という山形さんの言葉に、受講者の日本語ボランティアへの関心は一層高まったようでした。(広報T)



講師の山形美保子さん



グループでの実習の様子

# オリンピック・パラリンピック特別講座

## すぎなみ版ボランティア「TEAM NAMISUKE」おもてなしスキルアップ講座

8月31日(土) 13:30~16:00 於: 杉並区役所

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機に、より多くの方が気軽にボランティア活動に参加できる機会を創出する杉並区独自のボランティア登録制度が始まりました。

聖火リレーの警備、イタリアビーチバレーボールチームの事前キャンプ時の補助、ホームステイ・ホームビジット事業への参加などの活動を一生の思い出につなげるために、講座では、日本ならではの和のおもてなしや、異文化理解の基本的な考え方、非言語によるコミュニケーションスキルを高める方法などロールプレイ実習を通して学びました。

外国からのお客様に言葉、態度、表情でどのように「おもてなし」をするか? 受講者参加型の講座に約100名の受講者からは、「あっという間の2時間半でした」などの感想をいただきました。



# 台湾フェア 2019年9月7日(土) 10:30~17:00 於: セシオン杉並

## オープニングセレモニー

日本の九州と同じくらい木の葉のような形をした島、台湾。その台湾と杉並区の交流は、平成23年の中学生親善野球大会に始まり、平成27年からは東京高円寺阿波おどりの台湾公演を行っています。

更なる交流を深めていくために、台湾の伝統と文化、そして、グルメを紹介するフェアが、今年も開催されました。



台北駐日経済文化代表処の謝長廷代表とオール杉並の中学生

## 講演会1「台湾原住民多様な文化と台東の楽しみ方」

台湾の人口の約5% (55万人) が先住民で、東側に16部族が暮らしています。そのうち、台東に住む、アミ族、プユマ族、パイワン族、ブヌン族、ルカイ族、タオ族の6部族とその文化が紹介されました。



講師 藤樫寛子さんとゲストのパイワン族 ラバイさん(左)

## 講演会2「台湾リノベーションの最前線」

台湾の建物は、色彩鮮やかで、装飾が豪華なものが多い印象ですが、その中に木造などの日式建築が混在しています。日式建築とは、日本統治時代に建てられた建物で、和風、洋風、和洋折衷があります。今、その日式建築が、リノベーションされて、博物館や展示場になっています。



講師 渡邊義孝さん

## 講演会3「映像で見る芸の継承と変遷」

伝統芸能「布袋戲」は300年以上前に中国泉州(福建)で生まれたものですが、台湾で独自に発展しています。舞台枠の下から幾体もの人形を動かして、黒衣が見えない点は、人形浄瑠璃とは大きく異なります。人気のジャンルはアクションで魅了する武俠もので、人形の独特のキレのある動作は、京劇の見栄を思わせます。



講師 稲見公仁子さん

## 音楽演奏

台湾の原住民の音楽などが演奏されました。タイヤル族出身のEri Liaoさんの歌声が、会場に響き渡りました。

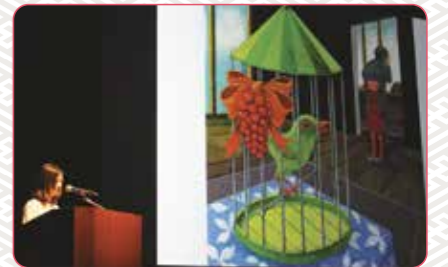


エリ・リャオ(右)&ファルコン(左)

## 映画「星空」

台湾映画は、青春時代のピュアな心のヒガを、絶妙に描いた作品が特長の1つです。青春の鋭敏な感性をのびのびと表現し、「優雅な時の流れ」や「静謐感」を感じさせます。

「星空」の原作者で絵本作家の幾米の作品は、世界中で翻訳されています。ほのぼのとした作風の、大人向け癒し系作家で、温かさが魅力です。



映画に加え、原作絵本のスライド上映と朗読

## グルメ

佐記麺線、魯肉飯、手作りちまき、焼きビーフン、黒糖夕ピオカドリンク、台湾かき氷など、お店の前には行列ができていました。

台湾のアレンジ・ティーは、良質なお茶に花のエッセンスをこめたものもあり、「飲む芸術」です。



## 展示室



ボランティアの台湾留学生たち



東京高円寺阿波おどり台湾公演の紹介



カラフルな台湾雑貨



布袋劇について